

#### リフォーム前



馬小屋と棟続きの母屋



梁現しの和室（スズで黒くなった梁）

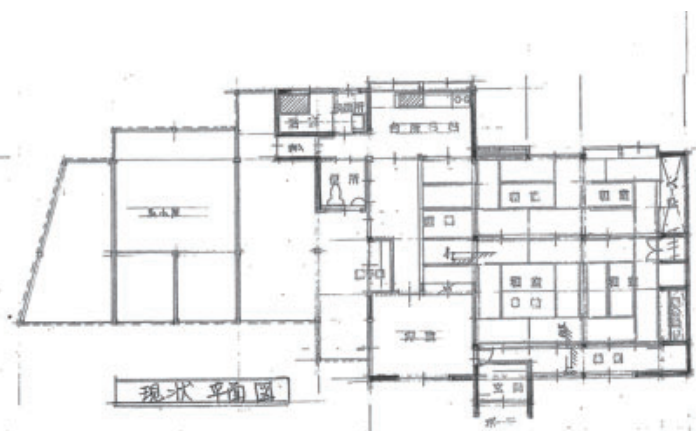


梁現しの居間



新材材で覆われた洋室

#### リフォーム前平面図



#### リフォーム後



アプローチ側から観る外観



楽しい庭づくり



想いを大切にインテリアに



小屋裏も吹抜け 寒くないゆったり広々LDK

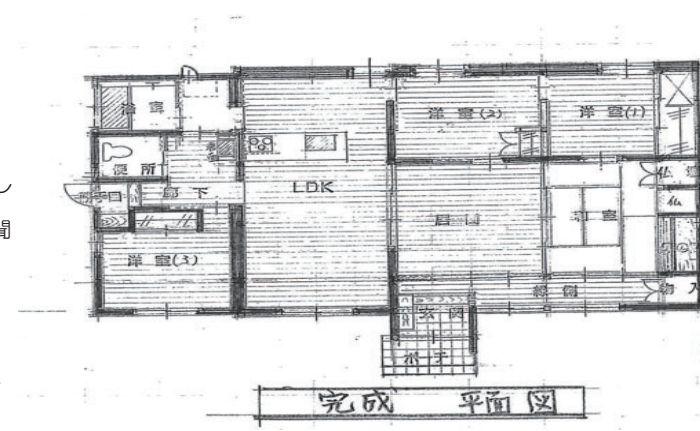


再利用した和室障子 SDGs



広くて段差の少ない玄関

#### リフォーム後平面図



#### 設計施工のポイント（増改築等の工夫）

- 【基本姿勢・思い】
- ・100年以上前に建築されたであろう母屋の骨組みを大切に利用し、新しく何処にでもない住宅に再生したい
- ・既存住宅は、南九州市に多く残された田の字型をした家で、壁が少なく隙間風もあり、冬場は寒くて大変、暖かい家、台風、地震でも安心安全に過ごせる家に
- ・デザイン性の向上
- ・古材の有効活用
- ・古い小屋の基礎部分に利用されていた切石・古瓦を庭造りに利用しました
- ・玄関へのアプローチ位置を南側に6m移動 庭を見ながら過ごし、開間 岳が見渡せる良い空間が抱きました
- ・解体して全て処分するのではなく、出来る限り再利用これぞ SDGs
- 【技術的な工夫】
- ・築何年であろうとも、暖かいに家にする
- ・築何年であろうとも、耐震性に優れた家
- ・築何年であろうとも、安心安全な家にする
- ・建物の外周部分を全て新築の基準で施工（鉄筋コンクリート基礎と耐力壁で囲む）
- ・既存の土台・柱・梁桁・小屋組は残す

応募者	設計者・施工者	築年数	構造	建方方式	竣工	工事期間	工事費	所在地	リフォーム内容
松元 重治	株式会社建築工房匠	100年程度	在来木造	一戸建	2022年2月	150日間	2,175万	南九州市	減築・耐震改修・断熱・古民家リフォーム工事